



発行所
愛徳学園同窓会
神戸・垂水

会長挨拶



会長
石井アイリーニ・トクコ
(七回生・旧姓ヤング)

二月九日の同窓会入会式におきまして、三十六名の新しい同窓生をお迎えいたしました。私にとつては孫と同世代；誠に羨ましく、光り輝く若者たちばかりです。

一年以上にも及ぶコロナ禍の中、同窓生の皆様、お元気でお過ごしでしょうか。新しい生活様式は、私たちにたくさんさんの思いもかけない辛抱をもたらしています。『あとひと踏ん張り：!!』と、自分に言い聞かせる中、ハナミズキやつじの花がほころび始め、畔を起こした田んぼの用水路もぬるみだしています。中国やインドの大気汚染が改善し、コロナが環境にプラスに働いているということを耳にする、人の営みが、自然に負荷をかけてきたことを改めて痛感させられ、又コロナウイルスがもたらした危機は、人の力を大きく超えた現象を前に、我々が極めて無力であるということも思い知らされた一年でもありました。

是非HPを時折りチェックして頂き、どんな些細な出来事の報告やご意見などもお寄せ頂ければと思います。役員一同心待ちにいたしております。

コロナと向き合って一年：我慢・辛抱の多い一年でした。

さて、昨年度は総会の開催もままならず、HP上での事業及び会計報告となりました。又会報の発行も八月まで繰り下がり、同窓生の皆様からはご心配の声も頂きました。『アメリカ基金』にもたくさんさんの温かいご支援を頂き、深く感謝いたします。本年度分四十九万五千五百円を取りまとめ、早速フィリピンの学校に送金させて頂きました。子供たちの笑顔がきっと広がることでしょう!! パザーに於きましては、昨年度に引き続き、取りやめ方針と学園側より連絡が入っております。皆様方との交わりは、残念ではございますが、もう一年先延ばしとなりました。又、同窓会役員会は昨年度よりリモートミーティングを取り入れながら続けております。HPも昨年リニューアルし、新しい取り組みなどを加え、いろいろな報告、案内を随時掲載いたしております。

最後にになりましたが、医療従事者、介護に携わっておられる同窓生の皆様は、コロナとの戦いが一年を超え、疲弊されている方々も多くいらっしゃることと存じます。同窓生一同、皆様に深く、深く感謝いたしております。

Todo Por Amor

理事長挨拶 すべては恵み!



学校法人 愛徳学園
理事長
Sr. 上田 遥子

窓から眺める景色に春の彩が感じられます。二〇二〇年度は予期しなかつた新型コロナウイルス感染拡大のために、様々な変更がありました。休校、オンライン授業、行事の中止・変更・縮小、子どもたちにとって試練の一年でした。このよう

な苦しく辛い中で、友だちの大切さ、当たり前と思っていたことが当たり前でないと、いのちの尊さなどたくさんのごことを体験しました。感謝する心、人を思いやる心が育ち、共に学ぶことの中で一日一日を丁寧に過ごさようになったと思います。このように大きく成長した子供たちを目にするのは、とても大きな喜びです。

二〇二一年度も子供たちにとって素晴らしい恵みの年でありますように願ひ、祈りの内に新年度を始めます。特に本校創立以来、大切にしている女性としての躰・マナー教育を心して行い、グローバル世界に向かって英語教育にも力を入れて取り組んで参りたいと思ひます。

中高校長挨拶 令和二年度を振り返って



中高校長
宮内 健一

理事長に就任して九ヶ月になります。多くの方々のご協力、支えによって学園が存続できていると感じています。学園の経営・運営には厳しいものがありますが教職員の皆さま、同窓会の皆さま、保護者の皆さま、協力者の皆さまと共に、この難局を乗り越えていきたいと願っています。激動する社会の中で、グローバルな視点で物事を捉え行動できる愛深く、感謝の心で奉仕する強い女性を育てるという使命感をもって教職員一同教育に励んで参りたいと思ひます。同窓会の皆さまのご協力を心よりお願いいたします。

令和二年度は新型コロナウイルスのため全世界が今までにない状況に陥り、大混乱を起こしました。日本でも、感染拡大予防対策として、全国の学校が三月から一斉に三ヶ月間の休校となりました。生徒達の学習面での悪影響が心配されるなか、愛徳学園・高等学校では学習支援アプリを使用した双方向オンライン授業を実施しました。しかし、各家庭において一人で液晶画面を長時間見続けて学ぶ授業は、生徒にとって学習意欲と大変な集中力が必要とされ、学級で仲間と共に学ぶ対面授業に比べて大きな疲労感が伴ったと思ひます。この休校中における様々な経験は、その後の対面授業を大切にする姿に表われ、以後落ち着いた学園生活を過ごせています。また、感染予防のためいくつかの行事が中止となりましたが、体育大会の代わりに行った児童・生徒達の手作りのスポーツデー(小学校)、スポーツフェスティバル(中・高等学校)では、例年の体育大会に劣らない校種ごと一体となった取り組みができ、それぞれの児童・生徒にとって良い経験となりました。また、多くの学校が中止するなか、小学校・中学校・高等学校共、無事に修学旅行を終えることもできました。これらの様々な取り組みに対して、保護者の皆様のご理解とご協力を頂いたことにより、愛徳学園ではコロナ禍の影響を最小限に抑え、教育の成果をあげることができました。

二月十三日に行われた高校の卒業式では、卒業生三十六名全員が出席し、愛徳生最高学年として終始凛とした態度で取り組みました。その姿には夢の実現に向けて歩み続ける「自ら考え 人に奉仕し 充実した人生を歩む女性」としての確かな成長を見ることができました。また、卒業生へのアンケート調査では、回答者全員が愛徳での学び、特に以下の項目を高く評価していました。

- ・ 学校生活は楽しい
 - ・ Rainbow Programの七つの力は将来役に立つ
 - ・ 五十七回生とはこれからも親しくしていきたい
 - ・ 進路指導は満足している
 - ・ 愛徳卒業生であることに誇りが持てる
- 愛徳学園への入学時期は幼稚園・小学校・中学校・高等学校と様々ですが、卒業生全員が愛徳学園での学びによって、自己の成長を実感している様子がアンケート結果から窺うことができました。このような卒業生の思いを励みにして、今後も愛徳学園では児童・生徒と職員が心を一つにして、さらに充実した教育活動を進めて参りますので、引き続き同窓会の皆様のご支援とご協力をお願いいたします。



恩師だより



鮫島 忠明 先生

同窓会の皆様、お元気でいらっしゃいますか？

現在、新型コロナウイルスのため国内で私達の生活はこれまで経験したことがない程の多大な影響を受け続けています。これまで「当たり前」だと考えていたことがそうではなかったと改めて知らされた思いです。生物の多様性や地球の環境を破壊してきた私達人類に対して何か目に見えない怒りが起きているのではないかと考えます。このような時勢にあつて卒業生の中には医療関係に従事している方が多くいらっしゃいます。厳戒体制の中で仕事にあたつていらっしゃることに心から感謝したいと思います。

できたことになり、大変光栄なことだと改めて感謝しております。

思い起こせばこれまでに数多くのことがありましたが、二十六年前に起きた阪神淡路大震災後のプレハブ校舎での二年間は特に記憶に残っています。当時、在籍していた卒業生の方々も同様の思いではないかと推察しています。

未曾有の災害によってこれまで当たり前と考えていた学園での生活がそうではなくなり、「生きる力」が試された二年間でした。長い歴史を持った校舎は無くなつてしまいましたが、創立以来大切にしてきた「学園の伝統」や良い習慣が消えてなくなることはありませんでした。当時の先生方や生徒達が学園の精神と伝統を大切にし、明るく、強く前を向いて来たからだと思えます。その精神と伝統は、現在も在校生に繋がっているはず。

今、まさに私達は「生きる力」を試されているのではないかと思えます。学園で学んでいる児童、生徒達はコロナ禍の中にあつても日々明るく元気に学校生活を送っています。不自由な環境にあつても、いかに生きていくのか、どんなことが自分達にできるのかを考え、判断して行動しよう

『原理と基礎』



Sr.セシリア掘井葉子

人間が造られたのは、主なる神を賛美し、敬い、仕えるためであり、こうすることによって、自分の靈魂を救うためである。また、

（イグナチオロヨラの霊操より）

地上の他のものが造られたのは、人間のためであり、人間が造られた目的を達成する上で、人間に助けとなるためである。従つて人間は、そのものが自分の目的を助ける限り、それを使用すべきであり、妨げとなる限り、そこから離れるべきである。そうであるから、私たちの自由意志にゆだねられ、禁じられていないものであるならば、すべての被造物に対して偏らない心を

を育てなければならぬ。従つて、私達の方からは、病気よりも健康を、貧しさよりも富を、不名誉よりも名譽を、早死にするよりも長生きをすることなどを欲することなく、ただ私達が造られた目的へよりよく導いてくれるものだけを望み、選ぶべきである。



新成人のご挨拶

五十五回生 相川 明音

長きにわたり小学生、中学生と英語の授業を通して関わってきましたが、児童生徒一人ひとりが六年間、十二年間で素晴らしい成長をしていくのを見とどけることができ、改めて「人間教育」を目指す学園の良さを感じています。さらに学園の良さは同窓会との繋がりでもあります。少子化が進む中、今後の学園の存続のために同窓会のご協力をお願いしたいと思います。最後に同窓会の益々の躍進と発展と卒業生の皆様のご健勝をお祈りしております。



私達五十五回生一同は、新型コロナウイルスの感染拡大を受け一月十二日に開催を予定しておりました同窓会を延期し、同日ZOOM同窓会を開催いたしました。五十五回生の笑顔が画面一面に咲いたとき、それぞれが置かれたところでたくましく強く生きる様はお互いを勇気づけたと思えたことでしょう。

この二十二年間、私共は温かく見守ってくれた家族や御指導くださった先生方、苦業を共にした仲間達に支えられて生きてきました。感謝の思いを胸に、これからは大人として課された責務を果たしながら、他者に社会に貢献できる女性になるよう努めてまいります。

五十七回生 新入会のご挨拶

この度同窓会に入会させて頂きました、五十七回生三十八名です。私達は個性豊かですが、学年の絆が強く、お互いに協力し、助け合える学年です。

愛徳学園のために、同窓会の一員として責任感を持って、精一杯頑張りますので、どうぞ宜しくお願い致します。

分らないことばかりですが、お世話になつた



恩師・同窓生のご本紹介

「日中戦争への旅 加害の歴史・被害の歴史」

宮内 陽子 先生



このたび思いがけない依頼を受け、拙著の紹介をする機会をいただきました。幹事の方々に始め卒業生の皆さんに本当に感謝しています。

十九回生から四十七回生までの皆さん、高三日本史の夏休みの課題、覚えておられますか？日中戦争時の日本の加害を記録した本「中国の旅」を読んでレポートを書くという、若い人にとって過酷な宿題でした。私自身読み出したものの恐ろしさのあまり途中で頁を閉じ、でも読まなくてはと気を取り直し苦い薬を飲みみだすように一気に読み終えたような本でした。

私とあまり年が違わない方なら分かると思いますが、子どもの頃、母や祖母から空襲、戦後の耐乏生活などについてよく話を聞きました。折り鶴やひめゆりの少女の話など、原爆や沖繩の地上戦の話なども学びました。一方、男の人たちからよく言われたのは「戦争も知らなくせに」「子どもは知らなくてもいい」という言葉でした。ではその人たちは戦争で何を知ったのか、というのが疑問でした。

成長する中で自分で学び、日本の加害の歴史を知り、大人たちが語らなかつたことはこれだったのかと思ひ至りました。歴史を教える立場になった時、自分のように一面的に被害しか教えられないのではなく、被害、加害双方を伝えなければならぬと思ひました。皆さんに恐ろしい課題を出したのほそいうわけでは

ただ、この宿題を続けるのは私にとつても結構しんどいものでした。初めの頃は私と同様「こういうことだったのか」と受け止める生徒が多く、一生懸命読み「戦争の恐ろしさが一層分かった」「日本の歴史をしつかり学ぼうと思つた」「知つて良かった」などの感想を書いてくれました。でも次第に「受験で大変な時に」「日本のことを悪く書いている反日の本だ」などの理由で、読みたくなつたという生徒も出てきました。それで、どうしてもだめならもう少し易しい内容の本でもいいと譲ることもあり、結局ほとんどの生徒が課題をこなしましたが、時代の移り変わりを感したものです。

そんな私を励ましてくれたのが、日本軍の加害の跡をたどる「神戸南京をむすぶ会」の旅でした。初めは一度だけのつもりでしたが、旅を続ける中で知らなかつた、想像もしなかつた出来事を学び、日本人としてもつと知らなければならぬと、回を重ねることになり

ました。古都南京を始め、北はロシアとの国境沿いの虎頭、南は海南島、東は台湾、西は雲南省まで足をのびました。中には日本人が来るのは初めてという村もありました。南京では南京事件の犠牲者を追悼する式典に参加することができ、事件から生き延びた方々のお話を聞かせていただきました。またレストランで、公園で、道端で一期一会の人々から、日本軍の行状について聞くこともありました。その方々は皆、過酷な体験、深い悲しみを語りつつ、同じことが二度と起らないように平和を求め、日本の若い人に伝えてくださつてと言われました。オバマ大統領の広島訪問で多くの被爆者の心が癒されたように、私たちの訪問が喜ばれていることが伝わりました。「はい」と答えて握手し、自分にとつてもしんどいことだけれど、出会い、話を聞いた者の責任としてこの方々の気持ちを裏切ることはできないと覚悟を決め、退職するまで課題を出し続けました。

旅の初めの頃は日本軍の凄惨な行為に驚き、怒りを感じましたが、やがてそのような行為を強いられた兵士の痛ましさを感じるようになりました。ベトナム戦争後、米国では帰還兵士のPTSD（心的外傷後ストレス障害）の問題が取り上げられるようになり、日本軍兵士の中には精神を病み、人を殺せなければ戦争はできません。殺すことを強いられた人たちのほとんどは「平和」な戦後社会の中で自身の体験、良心に蓋をし、戦後社会を必死に生き抜いていきました。私の世代はそのような人たちに

育てられたと言えます。ナチス時代の罪を国として見つめ、賠償や、再発防止のためめ学校・社会教育をおこない続けているドイツとは異なり、日本では今だに「正義の戦争、アジア解放の戦争だった」との考えが政治の責任者からも語られています。そこには被害を受けた側への視点はなく、加害を強いられた人々の苦しみへの配慮もありません。戦争の肯定、美化は次の戦争を準備します。

にしようと思つたのですが、あえなく編集者に却下されました（まあ当然ですね）。皆さんは日々、仕事、家事、育児、介護などで忙しく過ごしておられることでしょう。その中でも気軽に読めることを念頭において書いた本です。読んでくださったら本当に嬉しいです。ご注文は神戸学生青年センターまで（TEL 078-891-3018 FAX 891-3019 Email info@kyc.jp）。税、送料抜きでお送りします。

また前の世代の罪、苦しみがあとの世代に影響を及ぼさないはずはなく、私の世代の多くの人は親の戦争体験により傷つけられ歪められました。その傷跡、歪みに目を背けず、しかし次の世代にそれを連鎖させるのではなく、世代を超えて影響を及ぼす戦争はややりの絶対にあつてはならないと思ひつなげていきたいと思ひつなげています。そのために広島、長崎、沖繩を訪問した時のように、現地に立ち、その場の風景、空気に身を置き、体験者の話を聞き、想像の力を借りて、被害に遭つた人、加害を犯した人の気持ちに迫る旅を続けました。そこで得たりアルな感觸は、戦争体験者が退場していく今、その方々の「戦争は絶対にしてはいけない」との思ひを引き継ぐ力になると信じています。

でも現地に行くことは誰にでもできることではありません。私はたまたま機会を得て旅を続けることができました。その恵みを独り占めすることできません。それで毎年参加者とともに詳細な報告書を作ります。報告会を開いてきました。今回、九回分の旅をまとめて出したのが拙著です。題名は「日中戦争」

「命のバトン」

宝生 多美

まさか自分が本を出版するようになるとは全く信じられない出来事でした。私は仕事の関係上数年前からずっとBlog発信を続けてきました。その内容がある出版会社の編集者さんの目に留まり今回の流れとなりました。

本には私と家族の壮絶な体験があるまま綴られていきます。書くのが辛くて涙や鼻水を垂らしながら書いた章もあります。でもその涙の多くは悲しくて流した涙よりも「どれだけ多くの方々に支えて頂いて生きてきたのだろう」と感謝の涙でした。愛徳学園で過ごした日々を詳しくは書いていませんが、何度も思ひだしてしまいました。

お世話になつたシスターや先輩方、十九回生の皆さん。先輩や後輩の皆さんのこと。今は神様の元に集われていらっしゃるシスターや先生方のこと。学園でお世話になつた十二年間、心を込めて大切に育んで下さつたことに改めて感謝の想いが溢れて涙を何度も流しながらの執筆でした。そしてやつとのお想いで書きあげた本が二〇二〇年十二月七日にAmazonから発売となりまし

た。心を込めて魂を込めて書かせて頂いた本が一冊一冊、本場に必要の方のお手元に届くことを願つております。タイトルの「命のバトン」には深い想いが込め

られています。親と子のような血の繋がりでだけではない広い意味でのバトンです。学園で教えて頂いた大切な考え方や生き方。そのような意味も込めた命のバトンです。表紙の女の子は四歳で交通事故で亡くなった娘です。生きていれば四十五回生として愛徳学園の制服に身を包むはずでした。今は天使となつて大きな存在になつて私を見守り導いてくれています。

本を読んで下さつた方が少しでも勇気や希望を持たつたら嬉しいです。流せなかつた涙を流せたら嬉しいです。そして今すぐにお持ちの幸せに気付かれてもつと幸せを感じられたら最高に嬉しいです。

購入は一般の書店では買えずAmazon・楽天ブックスのオンラインでのみ可能です。

・税込一冊一、六五〇円です。

・本の売上金は全てシングルマザーシェアハウスを運営している会社にご寄付させていただきます。

（十九回生 旧姓・坂口）



アメリア基金

同窓会では毎年学園バザーの収益金の一部と募金を合わせて愛徳カルメル会を通してフィリピンのベドゥルナ財団に寄付させて頂いております。ベドゥルナ財団では長年にわたり、貧しい子供達への食事や安全なシェルターの提供、身寄りのない人々のお世話などの活動資金に加えて有効に使われています。本会報にアメリア基金の振込用紙を同封しておりますので、ご協力をお願い致します。

フィリピンからのお礼状 (2019年度)

February 14, 2021

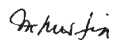
**To our beloved collaborators in the mission,
Dosoukai and all the members of the Alumni Association
and members of the Amelia Foundation,**

GRACE AND PEACE OF CHRIST BE YOURS!

We would like to extend our prayerful & sincere thanks to all of you who generously donated to the AMELIA FOUNDATION for our children center "Tahanan Vedruna" in Tagaytay. Your donation of **374,940.00 yens** was a big help because it coincided when we received the donation we were truly suffering from the Taal volcano eruption. The maintenance of the Center is very costly & through your donation we were able to support the needs of the children especially the food expenses.

May the good Jesus bless your Association and Foundation as well as your families with all the graces that you need. Truly, we do appreciate your compassion and love in sharing of what you are and what you have to our less fortunate brothers and sisters especially the abandoned poor children. You are all included in our prayers.

Gratefully yours,



SR. MARGARITA B. RUSTIA, CCV

(訳)

2021年2月14日

同窓会の皆様

キリストのお恵みと平和が皆様のもとに

Tagaytay (タガイタイ) の子供センターの為に、アメリア基金への寛大なご寄付に心からお礼申し上げます。皆様のご寄付374,940円は大きな支援となりました。なぜなら丁度 Taal (タアル) 火山の噴火により大きな被害を被った所だったからです。子供センターを維持するには多くの費用が必要です。皆様のご寄付により、子供達が必要とする物、特に食料支援をする事が出来ました。

同窓会の皆様、そしてご家族の皆様にイエス様のご加護がありますように。恵まれない兄弟、姉妹、特に孤児達に対する皆様の思いやりとご慈愛に深く感謝致します。皆様の為にお祈りを捧げます。

シスター マルガリタ B. ルスティア (愛徳カルメル会)



Dinner with the children
子供達との夕食



together as one family
家族のように一緒



some vegetables harvested at the green house
which was affected by the Taal volcano
タアル火山の噴火に被害を受けた温室で収穫した野菜

2020年度 アメリア基金 報告 (郵便振込金)

(円)	
アメリア基金	494,000
募金箱	1,500
合計	495,500

会報に同封させて頂いた振込用紙での各ご寄付金合計を上記ご報告致します。

アメリア基金は振込金494,000円に募金箱へのご寄付金1,500円を合わせて合計495,500円をフィリピンの愛徳カルメル会ベドゥルナ財団に寄付致します。

なお、今年度の郵便振込みでのご寄付は3月24日に締め切らせていただきました。

皆様からたくさんのお心遣いを頂き、心より感謝致します。

2021年3月24日

愛徳学園同窓会 会長 石井アイリーニ・トクコ
会計 長田 純子



praying together for our own families, for the CCV family, for all the suffering children, for the sick, for the unemployed, for families living in the streets, for all who died of covid, and for all our benefactors, donors, collaborators, and their families
それぞれの家族、CCVファミリー、すべての苦しむ子供達、病人、失業者達、ホームレスの人々、コロナで亡くなった人々、すべての支援者、そしてその家族の為の祈り

聖書より

あなたがたはまだ、罪と戦って血を流すまでに抵抗したことがありません。
また、子供たちに対するようにあなたがたに話されている次の勧告をわすれていません。

「わが子よ、主の鍛錬を軽んじてはいけない。
主から懲らしめられても、力を落としてはいけない。
なぜなら、主は愛する者を鍛え、子として受け入れる者を皆、
鞭打たれるからである。」

あなたがたは、これを鍛錬として忍耐しなさい。
神は、あなたがたを子として取り扱っておられます。
いったい、父から鍛えられない子があるでしょうか。

使徒パウロのヘブライ人への手紙 (12:4~7)

愛徳学園 東京OG会だより

およそ二年に一回のペースで親睦を深めていた「愛徳学園東同好会」も令和に入り「愛徳学園東京OG会」と名称を改め開催する予定をしておりました。

しかしながら現状ではコロナの猛威は著しく、移動の制限、多人数での集まりは難しいことなどから本年の開催は中止といたしました。
次回の開催は、安心、安全な状態になりましたら本会報にてお知らせしたいと思います。

またお会いできるまで…皆さまのご健康をお祈りいたしております。

愛徳学園東京OG会
幹事一同



『神戸のふるさと納税』のサイトから、愛徳学園高等学校を選んで応援することができます。同窓会のHPからのご案内しておりますので、是非ご一読ください。

役員会より

1.

名前や住所の変更は同窓会のホームページの『住所／名前 変更申請』より行ってください。名前・住所の管理は、株式会社サラト様へ委託しておりますので、同窓会では都度の把握はいたしていません。正副幹事の方に関する変更につきましては、同じくホームページの『正副幹事交代申請』からも併せてお願いいたします。

2.

訃報につきましては、幹事の方は必要に応じて、同窓会まで連絡をお願いします。恩師等の訃報に関しては、同窓会ホームページに記載すると共に、可能な範囲で同窓会より幹事の方へお知らせいたします。

3.

同窓会には電話はございません。学園への電話連絡はお控えください。また同窓会からお電話をすることはございません。
同窓会から幹事の方への個々のお知らせにはEメールを利用しております。幹事の方は連絡の取れるメールアドレスを同窓会までお知らせください。

4.

同窓会へのご連絡、同窓会からのお知らせ等、ホームページよりお願いいたします。ホームページは「愛徳学園同窓会」で検索できます。

5.

同窓生名簿の貸し出し及び印刷は一切行っていません。閲覧は正副幹事の方のみ、同窓会室にて役員同席のもと、可能です。事前に同窓会までお問合せください。

同窓生だより〜一人て抱え込まないで〜

二十四回生 松崎 裕子
(旧姓 上野)

卒業生の皆様、いかがお過ごしでしょうか？
私は、現在神戸市の某病院の精神科で医師事務として勤務しています。ここでは、認知症センターが併設されており、認知症の検査や診察を受けられることができます。「最近、ものわすれがひどくて」とか、「最近、親の様子がおかしくて、認知症の検査をしてほしいのですが、どこに申し込んでいるのですか？」という問い合わせが増加しているように思います。
新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、自粛生活を余儀なくされ、毎日外出して趣味に興じたり、親しい人との交流がなくなった結果、認知症の進行が顕在化した、との研究報告があります。自宅ですべて生活していると、運動不足になり、筋力が低下します。すると、体の代謝能力が低下し、生活習慣病が悪化、また、自宅に閉じこもり、人との交流が減ることで精神衛生が悪化しやすいようです。これらことは、認知機能の低下と関係がある場合があります。
認知症といっても、様々な種類があり、症状や治療法が各々異なることもあるようです。認知がひどくなると、検査に拒否的になったり、病院へ行きたがらなくなり、大変困っているというご家族の話をよく聞きます。どこかおかしいな、と思ったら早めの検査をお勧めします。
ここでは、チェックリストをわかりやすい形にご紹介いたします。家族間で認知症を
考えるきっかけにでもなればと思います。(チェックに該当した＝認知症であるというわけではございません。)
① 電話のかけ方やATMの使い方が分からない。
② 食事の作り方(段取り)が分からない。
③ 最近、怒りっぽくなった。
④ 最近、うつっぽくなった。
⑤ 今日が何月何日か分からない。
⑥ 自分の今いる場所が分からない。
⑦ 5分前に聞いた話を思い出せない。
⑧ 季節に合わない服を着ている。
認知症を予防するには、規則正しい生活を送ること、人が少ない時間帯に買い物や散歩に出かける等の適度な運動を心掛けましょう。そして何よりも家族間の交流が大切です。家族の方は、例えば、定期的な時間を決めて電話すること、どこか変わったところはないか気付いてあげやすくなります。こんな時期だからこそ、できないことではなく、できることを見つけてやってみましょう。そして、大変な時は一人で抱え込まずに周りの誰かに相談してください。手を伸ばせば、必ずその手をつかんでくれる人が周りにいるはずですよ。
認知症の検査に関して、詳しいことをお知りになりたい場合は、「神戸市 認知症診断助成制度」を検索してください。(その他の市でも検索可能です。)

2021年度 役員・各回生幹事

Table listing members and officers for 2021, organized by grade (1st to 12th) and role (President, Vice President, etc.).

2021年度 役員

Table listing the 2021 Officers (役員) including President, Vice President, and various department heads.



2021年度 学園からのお知らせ

説明会等

- 6月12日(土) 第1回学校説明会(中学)
7月31日(土) オープンスクール(中学)
8月28日(土) オープンスクール(高校)
10月23日(土) 公開授業、第2回学校説明会(中学・高校)
11月7日(日) 第1回中学入試説明会(プレテスト)
11月14日(日) 第2回中学入試説明会(プレテスト解説)
12月11日(土) 高校入試説明会

☆ 学校見学会は、随時受け付けています。
☆ 2022年度の募集要項は8月下旬にホームページに掲載します。

イベント

- 7月24日(土) 星空教室
7月31日(土) 読書感想文教室
8月1日(日) プログラミング教室

公開行事

- 11月2日(火) 学園祭(6月から延期)
12月15日(水) Global Festival
12月16日(木) クリスマスの集い

詳細は、ホームページをご覧ください。
※ 2021年度のバザーは中止が決定しております。

2020年度 57回生合格状況

()内の数字は既卒生の数です。

Table showing university and college admission results for 2020, categorized by school type (National/University, Private, Short-term, Specialized).

2020年度 会計報告

自2020年4月1日～至2021年3月31日

Income Statement (収支報告書) table showing income and expenses for the fiscal year.

Balance Sheet (収支内訳書) table showing the breakdown of income and expenses.

上記の通り会計報告をいたします。

愛徳学園同窓会会長 石井アイリーニ・トクコ
会計 長田 純子

愛徳学園同窓会 2020年度会計報告並びに関係書類を監査した結果、
正確かつ適正であることを確認いたしました。

2021年4月1日

愛徳学園同窓会 会計監査 山本 晃美
幸川 雅子

学園職員の異動・退職

- 山本 美穂 先生 (小学校へ)
成田 淳一 先生 (退職)
網森 静香 先生 (退職)
千葉 怜依 先生 (退職)
河野 雅子 先生 (退職)
服部ゆかり 先生 (退職)
山本 桂子 先生 (退職)
萩原登久子 先生 (退職)
保坂 真理 先生 (退職)
渡辺 理穂 さん (退職)
福島 孝子 さん (退職)

Prayer for the deceased (ご冥福をお祈り申し上げます) section listing names of deceased members and their families.

あとがき

4月に予定されておりました同窓会総会は、新型コロナウイルス感染症拡大を受けて延期となりました。同窓生の皆様、御家族の皆様の健やかな日々をお祈りします。

連絡先 : 〒655-0037 神戸市垂水区歌敷山3丁目6-49 愛徳学園内 愛徳学園同窓会
メール : aitokudousoukai@coast.ocn.ne.jp
同窓会ホームページ : https://dousoukai.site/aitoku/



シスター異動のお知らせ

- Sr.能美 啓子 垂水より台湾へ
Sr.萩原登久子 本部より島田へ
Sr.岡本登美子 垂水より本部へ